

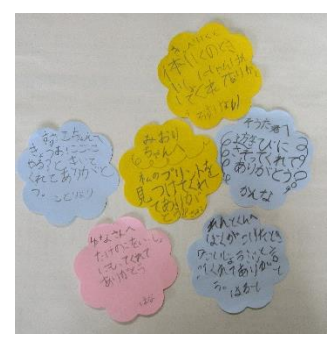
すずらん

2022年6月24日(金)
 学校通信 No.10
 高知市立久重小学校 校長室
 【久重小学校ホームページ】
<http://www.kochinet.ed.jp/kyuju-e/>

- あ あいさつが元気にできる学校
- い いじめのない学校
- う 美しい学校
- え 笑顔があふれる学校
- お 思いやりのある学校

久重小学校
 「あいうえお」
 大作戦

子どもたちの心地のよい居場所作りのために
 ～今の自分はかけがえのない尊い存在～



久重小学校では教職員が3つの部会に所属し、教育活動の改善に向けて研究を深めています。その1つである「身体づくり部会」の活動を紹介させていただきます。この部会では「学習や生活に力を発揮できる心や身体づくり」を重点目標に取り組んでいます。その一環として「心を育てるために、『今の自分はかけがえのない大切な存在である』ことを自分で感じる(自己肯定感を高める)場面をふやす取組」を実施しています。現在は「ありがとうの木」という具体的な活動をおこなっています。これは昨年度から始めた活動です。各学級で「ありがとう」と感じた時、どんな些細な場面でもそれを言葉でつたえるために付せんにその気持ちを書き記していきます。



今年はお昼の放送で各学級の「ありがとうの木」の紹介コーナーも新設しました。更に来週(27日)の自由参観日の際は児童玄関に保護者の方が見やすいように掲示する予定です。子どもたちがどんなことに感謝の気持ちを抱き、感謝してもらうことによってよろこびを感じているかご覧ください。また、ご家庭で話題にして声かけしていただけたら子どもたちはさらに自己肯定感を高めることができます。よろしくお願いいたします。

図書バス：本を生活の一部に

梅雨本番です。今週もしとしと雨粒が天より舞い降り、カエルは楽しそうに合唱しています。雨に打たれ草木は緑をますます濃くして夏に備えているようです。

このしとしと降る雨のごとく幼児、児童期に絵本の世界の言葉を浴び始め、そこから言葉の世界に引き込まれ読書習慣を身に付けた子どもは言葉を使って自分の世界を広げる術を身に付けたり、言葉に託させた思いをくみ取る心が育つといわれます。多くの本との出会いを大切にしたいものです。年間 11 回の図書バスを心待ちにしている児童の様子です。



ボランティアアナウンサー活躍中
 KJESBC こちらは久重小学校放送です。皆さん おいしい給食を食べていますか。これからお昼の放送をお送りします。今日は・・・

書き手、聞き手、そして話し手の技能の育成を目的とし、お昼の放送をボランティアアナウンサーに行ってもらっています。コロナ感染防止対策として黙食を続けている給食時、少しでも明るい気持ちで食事してもらうこともねらいに加わっています。最近では放送内容を授業の成果として放送してくれることも増え、発展的内容になっていて予想以上の成果となっています。



放送内容：文集「久重の子」紹介・タケノコほり作文紹介・避難訓練振り返り紹介・交通安全教室振り返り紹介・地域探検作文紹介・川の学習作文紹介・国語の教科書の音読・絵本の朗読・ありがとうの木のメッセージ紹介・国語の授業で書いた環境問題の作文紹介・作文タイムで書いた文章紹介 など

保護者・地域の方々のコーナー(返信No.4より)
 ・委員会やクラブ活動、上級生らしい活動に参加することを子ども自身も楽しみにしている様子です。いつまでも、幼いのにと思っているのは親だけですね。

音楽集会
 3年生
 ダンス
 ツバメ
 決めポーズ



-----き-----り-----と-----り-----せ-----ん-----
 すずらん No.10 返信欄 ()年 氏名 ()